

# 静寂から目覚めて

## 上高地開山

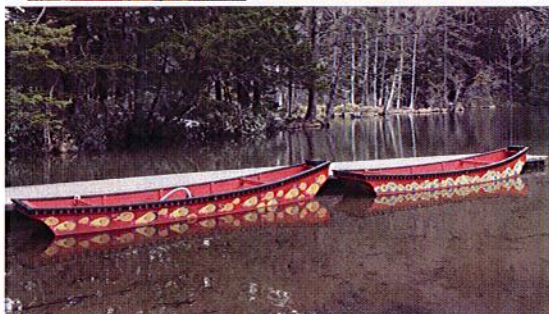


発行所  
穂高神社社務所  
創刊 昭和52年2月  
〒399-8303  
長野県安曇野市穂高6079  
電話 0263-82-2003  
FAX 0263-82-8770

交通安全祈願  
車を買ったら  
穂高神社

りゅうとうげきしゅ よそお  
● 龍頭鷗首・御船装い新たに

上高地奥宮明神池の10月8日例祭に飾る龍頭鷗首・神職が乗る御船2艘は木が朽ちたり、塗装も剥がれたりと劣化が激しいため、補修・塗替えを行いました。



4月27日、上高地河童橋たもとで山岳シーズンの幕開けを告げる開山祭が行われました。

現在上高地は新緑のシーズンとなってきました。是非とも上高地の美しい緑を眺めながら散策し奥宮へご参拝お待ちしております。

また、奥宮は11月15日の閉山祭まで参拝できます。

### 奥宮限定守り



◀ 心身健康守



◀ 神降地守



◀ 奥宮神札



秋頃より頒布予定

◀ 奥宮限定御朱印帳(裏)



◀ 奥宮限定御朱印帳(表)



◀ 登山安全守

穂高神社歳時記

正月賑わう



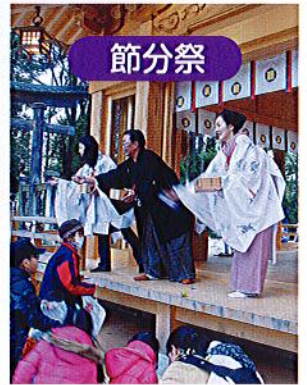
平成28年12月31日 11時30分より除夜祭を斎行し、平成29年元旦と同時に元日祭を斎行、引続き一番祈禱（新年一番初めの特別祈禱）を行いました。天候もよく、二年参り、三ヶ日で9万5千人の参拝者で賑わいました。

三九郎



平成29年1月15日 南神苑にて高さ6尺のやぐらをくみ三九郎が行われました。1時より餅つきを行い、お雑煮200杯、お汁粉200杯を参拝者に振舞いました。振舞い終了後、やぐらに点火し、参拝者はまゆ玉を持って焼き、無病息災を祈っております。

節分祭



2月3日 午後4時より節分祭が斎行されました。神楽殿より年男・年女が穂高ヒュ

ーホテル様より奉納頂いた宿泊券・入浴券・景品などが入った福豆・福銭が撒かれ、福を授かろうとする多くの参拝者が訪れ賑やかに行われました。

信濃雅楽会



3月13日 JA松本市女性部総会（松本市会場）にて信濃雅楽会による雅楽、舞楽の演奏を行いました。雅楽2曲を演奏し引続き舞楽を披露し多くの方々より「貴重な体験が

できた」「音楽が心に響き舞の美しさに感動した」など、誠にありがとうございました。

奉射祭



3月17日 特殊神事奉射祭（市無形民俗文化財指定）が斎行されました。参拝者が見守る中、宮司以下神職が五穀豊穡を祈り13ヶ先の的に12本の「鷹羽の矢」を射った。矢的は魔除けや家内安全の御利益もあり参拝者は我先に手を伸ばしていました。

秋葉社（あきばしや）例祭

3月23日・24日 秋葉社（防火の神様）例祭が、等々力町区の正副区長、氏子総代が参列し斎行されました。

勧学祭



4月3日 小学校入学児童の学業成就と健やかなる成長、又通い路の安全・安心を願う勧学祭（入学祝）が斎行されました。大勢の児童・親

御さんが参列し神妙な面持ちでお参りをしていました。神事終了後、勧学祭奉賛会よりお守り、お菓子が渡されました。

「おもてなし」マナー講座受講

4月3日 穂高神社参集殿に於いて、好生館マナー研究所代表青木孝子先生をお招きし「おもてなしの気持ち」を大切に、「気づき！考え！行動する！」マナー講座が行われました。神社職員、参集殿和庭職員17名が参加し社会人として必要なマナー「笑顔・態度・みだしなみ・挨拶・言葉遣い」を基礎から教わりました。今回のマナー講座をいかに参拝者・参集殿利用者が気持ちよく過ごしてもらえるよう、おもてなしの気持ちを大切に笑顔で努めてまいります。



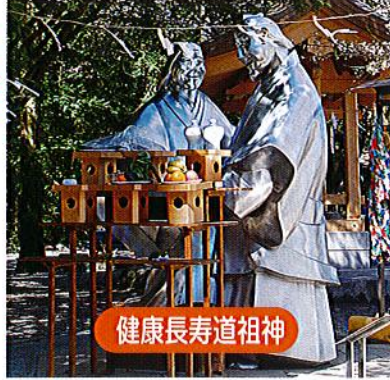
末社(まつしや)祭

4月8日 子女社祭(安産の神様)、若宮社祭(安曇連比羅夫命を偲ぶ祭り)、事比羅社祭(大物主命の祭り)、保食社祭(養蚕を始め五穀の豊穰を祈る祭り)、四神社祭(知恵と創造の神)の5社の例祭が斎行されました。

厳島社(いつくしましや)例祭

4月17日・18日 厳島社(弁天様)例祭が、穂高駅前商店街の方々、氏子総代が参列し斎行されました。

道祖神祭



健康長寿道祖神

4月18日 塩の道道祖神、健康長寿道祖神祭が斎行されました。

健康長寿道祖神は、高さが25センチメートルのステンレス製で平成25年に建立されました。

男女一対の像で、笑顔で寄り添い手を取り合う翁と媪の手をなでることとで、夫婦円満や健康長寿の御利益があります。

穂高霊社例祭

4月19日・20日 ご英霊の御霊に感謝しお慰め申し上げる穂高霊社例祭が穂高霊社奉賛会会長平林伊三郎氏を始め関係者多数参列され斎行されました。

菅原社(すがわらしや)例祭

4月24日・25日 菅原社(学問の神、天神様)、歌神社(詠歌の神)、八王子社(疫病の守神)の例祭が篤志家穂高区正副区長、氏子総代等関係者多数参列し斎行されました。

わさび御料圃(ごりよぼ)祭

5月2日 靖国神社わさび御料圃と定められている宇留賀様のわさび田にて、靖国神社2名の神職とともに祭典を厳粛に斎行しました。

燈籠奉納奉告祭

5月3日 等々力孝志様、邦枝様ご夫妻よりステンレス製の燈籠一対をご奉納頂きました。燈籠は南神苑に設置され、等々力家関係多数ご参列頂き、奉納奉告祭を斎行し除幕式を執り行いました。

全ステンレス製で大変珍しい燈籠でありますので神社参拝されましたらご覧いただければと存じます。



一日参り

おついたち参りのご案内

毎月月初めの一日に穂高神社拝殿内に集いて、身が引締まる朝に神主さんと大祓詞(おおはらえのことば)を奉唱し、今までの罪穢れを祓い清め、大神様のご加護をいただき、すがすがしい気持ちで一ヶ月お過ごされるようご参列下さい。

おついたち参り

毎月1日 午前8時15分より (1月は除く) 8時半終了

※10分前に拝殿にお越しください

・参列自由(予約不要、無料)

・大祓詞をお渡ししますので全員で大きな声で読み上げます。

大祓詞(おおはらえのことば)

古くは「中臣祓詞」といわれ、奈良時代以前から存在し千二百年以上の歴史を持つ古い祝詞の一つです。神社信仰の唱え詞としては、最も広く普及し、現在に至るまで変わることなく、長い歴史を持ち続けています。大祓詞はさまざまな祈願に用いられることから、「万能祈願詞」と言われることもあります。唱えれば唱えるほど神のご加護やご利益が増すといわれています。



### 夏越の大祓式

大祓式とは日常生活の中で、知らず知らずの内に犯した過ちや、身にふりかかった穢れを祓い清める儀式です。

一つの頃からかその罪穢れを紙の人形に託して海のかなたに流し「茅の輪」をくぐり清らかな心に立ち返る「夏越の大祓」となり今に伝えられています。

「茅の輪」とは蘇民将来の厄除けの故事から由来しており、須佐男命が旅の途中、蘇民将来の家に泊まれたとき、その御礼に茅の輪を授け、その茅の霊力により悪疫を免れることを教えられたという云い伝えによるものです。境内には茅の輪が設けられ、これを3回くぐるにより身を清めます。

氏子の皆様には一家に一体の人形を配布致しますので氏名、生年月日をご記入の上、お志を添えて当日までに氏子総代もしくは社務所へお納め下さい。神職関係者とともに茅の輪をくぐり罪穢れを祓い清め、残り半年を清々しい心身で過ごしましょう。

期日 6月30日 午後5時齋行  
参加自由(予約不要)

午後4時45分までに社務所前にお集まりください。(次回は12月31日 午後3時)



### 「福箕の祓い」

初誕生一歳の祝い詣りのご案内

子供の成長には家族、親族の大人達が多く愛情と手間をかけて育てるのが良いとされ人生儀礼として安産祈願、初宮詣、七五三祝、成人式と御神前に報告感謝を行う、日本古来からの習わしがあります。

また、当地方に伝わる風習で初誕生祝いがあり、生後一年一歳の祝いとともに、これからの人生ひとり歩きが始まる第一歩として餅を背負い力強く立ち上がらせ、また箕に乗せ「糶(しいな)は飛んでいけ、良い実はこのれ」と唱え3回揺らす事で食物の良い実が残る事に掛け、丈夫な子供に成長するように願いを掛けてまいりました。

生後一年間無事に過ごされ、よちよち歩きを始めるお子様が穂高大神様の太前で健やかな成長と人生の大成を願い初誕生一歳の祝い詣りにお出掛け頂きますようご案内致します。  
※箕は穀物に混じっているちりや殻などをあおりだす道具

祈祷料5、000円より



福箕を用意してありますので、御祈祷後にお使い下さい。

### 第33回安曇野道祖神まつり

「安曇野で道祖神を語る集い」

開催日 8月26日(土)・27日(日)

日本全国より道祖神の愛好家が集い、駅前道祖神まつりに続いて講演会翌日は市内道祖神を巡拝し、信仰と習俗に触れる意義ある集いです。

内容 ○道祖神祭り ○講演会  
○道祖神めぐり

多数ご参加頂きますようご案内申し上げます。詳しくは神社までお問い合わせください。

### 奉納手筒花火(夏まつり)

8月15日午後8時より穂高霊社みたままつりが斎行されます。祭典終了後、北神苑において遠州三ヶ日の花火師により手筒花火が奉納されます。大迫力の爆発音と想像を超える大きな火花の柱、そして花火師の技と気合いをお楽しみ下さい。

### 永遠の平和を願う「平和守り」

「日本の平和」「世界の平和」「地域の平和」「家庭の平和」「職場の平和」「学校生活の平和」を願っております。



# 穂高神社領宮「奥穂高岳へ」

みねみや  
穂高神社領宮登拝のご案内

穂高神社式年遷宮祭の締めくくりの事業であります「領宮登拝」を左記の日程にて行います。過酷な登山となりますので、登山経験の豊富な方、体力に自信のある方に限り募集をさせていただきます。

記

**期日** 7月27日(内)・29日出 2泊3日  
雨天 29日(出)～31日(月)

**参加費** 30,000円(宿泊代・食事代・保険・案内人他)  
(遷宮寄付者は27,000円)

**募集人員** 50名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)

**宿泊** 1泊目 週沢ヒユツテ 0900-1900 0212534  
2泊目 穂高岳山荘 0900-1786910045

**お申し込み** 7月10日までに穂高神社社務所

電話 0263-8212003  
FAX 0263-8218770  
担当：小平・鷺尾まで

住所、氏名、電話番号(携帯電話・自宅)、生年月日  
をご連絡下さい。

**日程**

27日 6:00 神社参拝発—奥宮(参拝)—横尾山荘(昼食)  
—週沢ヒユツテ(泊)  
28日 6:30 出発—領宮(参拝)  
—穂高岳山荘(泊)  
29日 6:00 出発—週沢ヒユツテ  
—横尾山荘(昼食)  
—18:00 穂高神社  
到着予定

\*予備日はございますが台風などの特別な天候を除き、雨天の場合でも決行します。



※詳細ホームページをご覧ください。

## 音色さわやか 風鈴祈禱

### 風鈴のご奉納を承ります

風鈴の音色には悪魔退散、厄難消除の霊力があると信じられています。風鈴を御奉納いただき、風受けの短冊に願いを記し、鈴の音にのせて祈りを届ける御祈願を承行致します。

### ●奉納内容

●ご家庭で使用の風鈴を神社へお寄せ下さい。

●新たに風鈴をご購入の上、御奉納希望の場合も承ります。(神社にて新しい風鈴をご用意致します。)

●初穂料金 2,000円)

●風鈴に付ける短冊は神社で用意致しますので、住所・氏名・願い事をご記入願います。短冊のみの祈願も承ります。短冊は七夕御祈願として7月7日まで笹に付けて神楽殿脇へ飾り、以降は風鈴へ付けます。(初穂料金5000円)

●奉納者の願い事は朝拝時(毎朝のおつとめ)の際に祈願申し上げます。

●展示期間 7月1日より8月31日迄  
●祈願祭の募集期間  
8月下旬まで(期間中随時申し受けます)

※奉納頂きました風鈴は神楽殿へ吊し、期間中飾ります。

◆連絡先 穂高神社社務所  
☎0263-8212003

## 元気に相撲をしよう(参加者募集)

### 第18回 子供相撲大会

子供祭の日、子供相撲大会を開催いたします。氏子内の男女小学生なら誰でも参加できます。友達を誘って、大勢の参加をお待ちしております。

**開催日** 9月9日(出) 午後1時より  
**場所** 神社南神苑 土俵

## 崇敬会新入会員

(平成28年12月～平成29年5月)

### 法人会員

和美庭  
株式会社むね工房  
㈱トラベルプラザあづみ野  
(㈱天海の都)

### 個人会員

島崎 卓洋 清澤 博貴  
北村 里香 藤田 昌浩  
藤田 東枝 西沢 洋明  
成田 満 上條 隆幸  
等々力満枝 穴戸 吾一  
牛山 美紀 上條 辰夫

### 特別会員

岩井 善一 矢花十四男  
望月 芳彦 平川 博夫

## 崇敬会入会のご案内

安曇野が誇りとする20年に一度御本殿一殿を造り替える式年大遷宮祭と心と技を捧げる御船祭は、長い歴史の中で培われた安曇野の文化と信仰を象徴しています。  
穂高の神様は、海の恵みと山(陸)の幸を併せ持った御神徳は広大無辺であります。皆様方には穂高の大神様とより一層深い御神縁を結ばれ生き生きと栄え日々御護り頂けますよう「穂高神社崇敬会」へ一人でも多くの方にご入会頂きますようお願い申し上げます。

会員種別入会金(年会費)

一、個人会員 3,000円  
一、法人会員 5,000円  
一、名誉会員 10,000円

### ◎特別会員

穂高神社氏子(安曇野市穂高 等々力区・等々力町区・穂高町区・穂高区在住)に限る 2,000円

新入職員の紹介



ひろ 高 弘  
25歳  
飯田市

この度、4月1日より奉職させて頂くことになりました。まだ神職として駆け出して分らないことも多く、失敗ばかりしている私ですが、職員の方々には常に暖かく優しい御指導をしてくださり

感謝の気持ちで一杯です。

また、実際に奉職し、祭典などで地域の方々に関わらせて頂き、穂高神社は地域と非常に密接で、また地域の方々から親しみ愛され、職員、そして地域の方々が一つになり、盛り立てている神社であると感じました。そのような神社に奉職させて頂き、また素晴らしい先輩方と一緒に奉職することができるとも幸福なことだと感じています。これも大神様がお導き下さったお陰であり、今後は大神様の為、職員の方々の為、地域の方々の為、穂高神社の発展に貢献できる神職になれるよう日々努力をし、自己を高めていきたいと思っておりますので、何卒御指導の程を宜しくお願い致します。



ほし 三 星  
20歳  
大町市

神様にお伝えしたいという強い思いがあり、四月より奉職させて頂いております。神社の奉仕内容には特殊なことが多く、初めて経験することばかりで戸惑うことも多々ございますが、毎日か

も新鮮で楽しく過ごさせて頂いております。

と御神馬について尋ねられた事がございます。その際に神主さんが「昔は馬を奉納する習わしがあり、現在では絵馬に変わりました」と答えていたのを横で聞かせて頂き庄倒されました。この様な日々の些細な会話が勉強になっております。先輩職員の方々には、親切丁寧に教えて頂き大変感謝しております。またまだ勉強不足で不十分な点も多々ありますが、今後とも御指導御鞭撻を賜りまして、一日でも早く穂高神社に貢献できる人材になれるよう精一杯努めさせて頂きますので宜しくお願い致します。



まみ 前 田  
18歳  
安曇野市

4月1日より、憧れの巫女として伝統ある穂高神社に奉職させて頂いております。初めてのこのことばかりで先輩方にはご迷惑をお掛けすることがありますが、理解するまで何度も丁寧に教えていただき、感謝の気持ちで一杯です。一日でも早く仕事を覚え、先輩方のような巫女になれるよう日々努めてまいりますので、御指導の程お願い致します。また、穂高神社について参拝者の方々は何を聞かれても直ぐにお応えできるよう、日々勉強していきたいと思っております。

常に笑顔を絶やさず、日常生活でも自分が穂高神社で奉職する職員の一員であることを忘れずに、言動の一つ一つに気を付け宮司さんをはじめ職員の方々にご迷惑をお掛けしないように心がけていきます。

まだまだ未熟者の私ですが、精一杯努めさせて頂きますので、今後とも宜しくお願い致します。



もも 内 山  
18歳  
松本市

4月より正式に奉職いたしました。穂高宮司を始め、職員の方々へ暖かく迎えていただき、ありがとうございました。穂高神社の巫女として、先輩方の御指導のもと、様々な貴重な経験をさせて頂いていただいております。幼い頃からの憧れもあり、今こうしてご奉仕させて頂いている事を大変嬉しく思います。

巫女としての相応しい行動、参拝者への言葉掛け、気遣いを常に心がけて行動したいと思っております。そして一日でも早く先輩方のように、地域の方や参拝者の方に慕われる巫女になれるよう精一杯頑張ります。何かとご迷惑をお掛けしてしまう事もあるかと思いますが、御指導の程よろしくお願い致します。

信濃雅楽会会員 募集中

雅楽に興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

穂高神社 中村まで

日頃のご愛顧誠にありがとうございます

皆様への感謝を忘れず、よりご満足頂けるようにスタッフ一同努めてまいりますので今後とも変わらぬご愛顧のほど宜しくお願い致します。

- 夏の宴会(飲み放題) お一人 ¥5000(税込) ※盛込み料理
- お食事会(飲み物別) お宮参り・お食い初め・七五三等  
お一人 ¥4500(税別)～ ※個人盛り(懐石・和食になります)  
※ご家族個室にてお食事をお楽しみいただけます
- バーベキュー承ります 8月31日まで 会場 南神苑
- 他宴会も承りますのでお気軽にお問い合わせください。

金額・料理内容に関しましてはできる限りご要望にそえるよう対応いたしますのでご予約の際お気軽にお申し付け下さい。

穂高神社参集殿 和美庭 ☎0263-82-0118

氏神さま、氏子について 氏神さまとは自らの住む土地をお守りくださる神様のごことで、その土地で生活や仕事をすする人達を氏子と言います。いつの時代にもこの土地に住む人々の当時や未来にわたり安寧を願う心が神の心と合い氏神となり守ってくれています。日頃から氏神さまとのご縁を大切にいたしましょう。安曇野市穂高、等々力区・等々力町区・穂高町区・穂高区の氏神さまは穂高神社となります。